

「拾い CRAFT DX V2」

「拾い CRAFT DX V2」 機能アップガイド

I. 機能アップ項目

1. 複数の紙図面対応

複数枚・複数ページの紙図面（スキャナーPDFデータ・ベクトルPDFデータ・その他のイメージデータ（jpg, tif, bmp））を、CADシート（最大300シート）を分けて一括で読み込みできるよう対応しました。

これにより、複数枚の図面を1つの拾い表ファイルで管理することが可能となります。

また、スキャナーPDFデータと、その他のイメージデータについては、参照図として貼付けできるように対応したことで、設計変更時の図面の差替えが容易になる他、ファイル・メモリ容量の削減に繋がります。

【複数ページのPDFデータを1回で読み込み】

The screenshot illustrates the workflow for loading multiple pages of PDF data. At the top, a 'ページ選択' (Page Selection) dialog shows 5 pages of a drawing being selected. Below this, the main software window displays a table of loaded items and a CAD drawing of the resulting layout.

品名	形状・寸法	施工方法/場所	総合計	水平	立上下	101	102	103
1 3部 VVF2.0-2C(C25)		-	97.0	97.0	0.0	18.0	18.0	2
2 3部 VVF2.0-3C,IV 1.2(C25)		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
3 2"絶縁ビニルケーブル	VVF1.6-2C	埋込隠蔽(電線)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
4 2"絶縁ビニルケーブル	VVF1.6-3C	埋込隠蔽(電線)	4.0	0.0	4.0	0.0	0.0	
5 2"絶縁ビニルケーブル	VVF2.0-2C	埋込隠蔽(電線)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

The CAD drawing below the table shows a detailed layout of electrical conduits and cables. A callout box states: '1ページ単位で分割 ページ数分のCADシートが作成されます。' (Divided by page unit, CAD sheets corresponding to the number of pages are created.)

2. 拾い表作成機能

1) 拾い機能強化

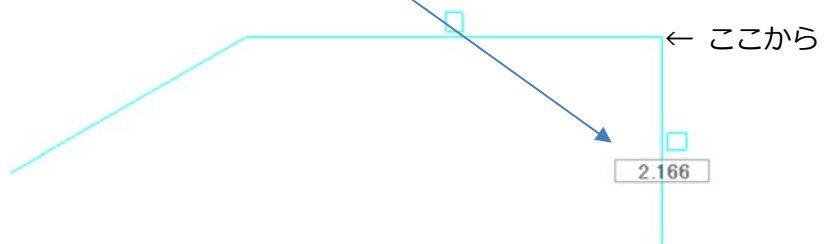
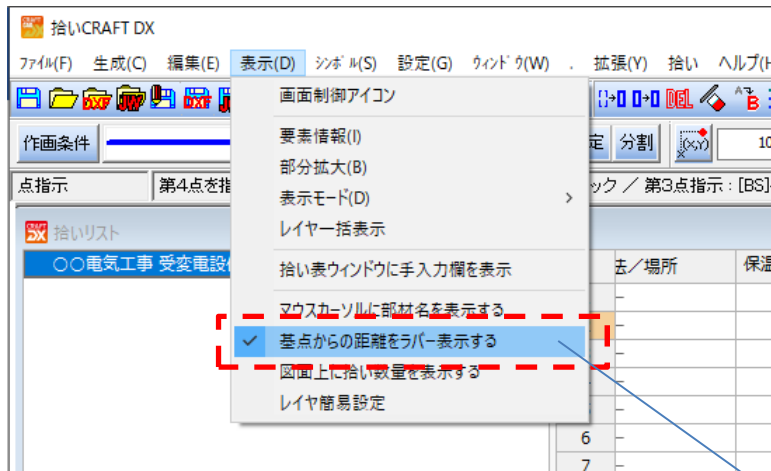
(1) 100 系統用意

拾いの系統を 40 → 100 に増やしました。

(2) 基準点からの距離を確認しながら拾い

基準点からの距離を確認しながら拾えます。

基準点からの距離の表示は設定により、ON/OFF が変更できます。



(3) 拾い要素と部材の複写

既に拾い終わった図面上の拾い要素をコピー、複写先の設備項目・シートを指定し、図面上に複写します。指定した設備項目のシートに部材と拾い数量を複写します。

2) 便利機能

(1) 平均・合計を表示

「拾い表」ウィンドウ・「拾いリスト」ウィンドウ・「集計表」ウィンドウのセル領域で、選択しているセルの数・平均・合計を表示します。

	品名	形状・寸法	総合計	水平	立上下					
1	厚銅電線管	GP 16mm	10.1	10.1	0.0	10.1	0.0	0.0	0.0	0.0
2	厚銅電線管	GP 22mm	15.1	15.1	0.0	15.1	0.0	0.0	0.0	0.0
3	厚銅電線管	GP 28mm	10.8	10.8	0.0	10.8	0.0	0.0	0.0	0.0
4	厚銅電線管	GP 36mm	25.1	25.1	0.0	25.1	0.0	0.0	0.0	0.0
5	厚銅電線管	GP 42mm	22.8	22.8	0.0	22.8	0.0	0.0	0.0	0.0
6	厚銅電線管	GP 54mm	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7	厚銅電線管	GP 70mm	8.5	8.5	0.0	8.5	0.0	0.0	0.0	0.0
8	厚銅電線管	GP 82mm	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9	厚銅電線管	GP 92mm	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10	厚銅電線管	GP 104mm	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
11			0.0	-	-	-	-	-	-	-

平均: 9.2 データの個数: 10 合計: 92.4

(2) 指定行に部材を追加

「拾い表」ウィンドウ セル領域で行を指定して部材追加を行うと、指定行の上に部材を追加します。(設備項目の追加も同様です)

(3) 拾い軌跡と部材の複写

既に拾っている軌跡を部材毎、別の設備項目、シートへ複写します。

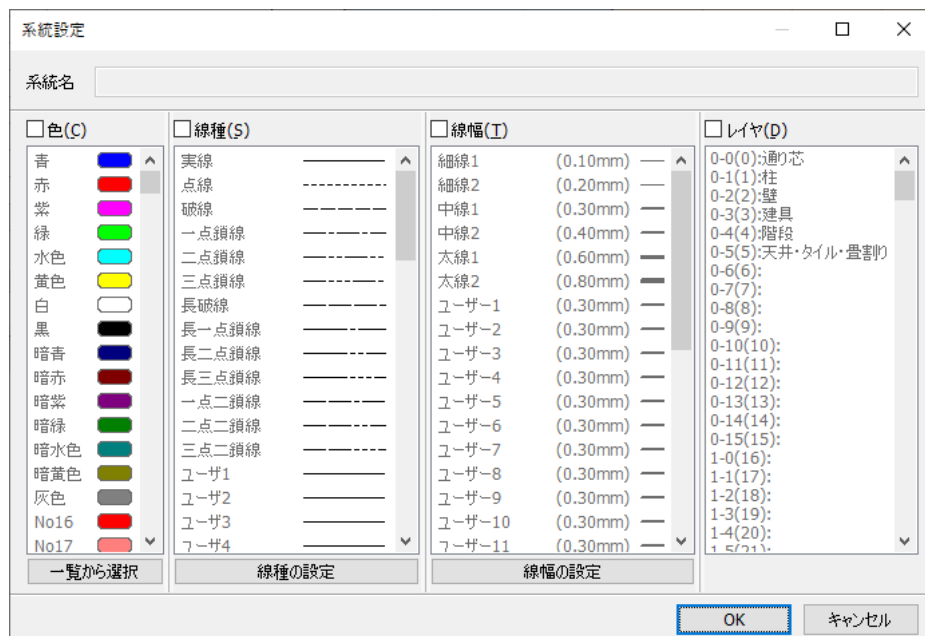
複写したい拾い軌跡をCAD上で選択し、複写する設備項目、シートを選択します。



CAD上で複写先の基準点をクリックすると、CAD上に軌跡が複写されると同時に指定した設備項目、シートに部材と拾い数量が複写されます。

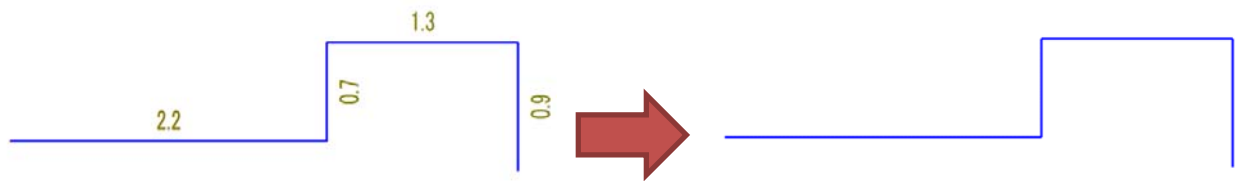
(4) 複数系統の一括設定

「拾いリスト」ウィンドウで複数の系統を選択し、一括で系統設定を行います。



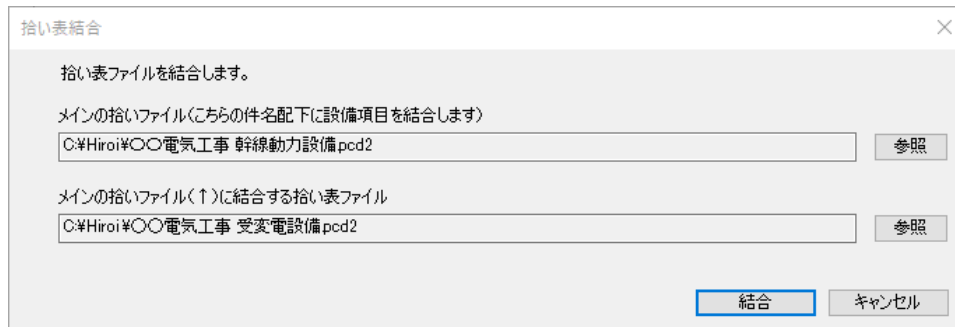
(5) 拾い数量の表示／非表示

図面上の拾い数量を表示／非表示の設定を行えます。



(6) 拾い表の結合

拾い表を結合します。(CAD シートも結合します)



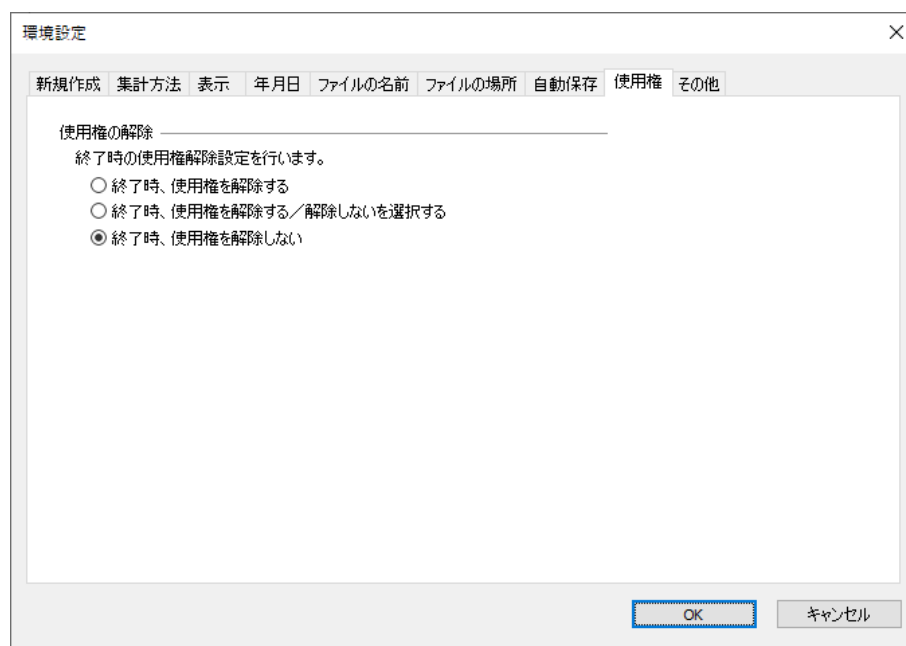
(7) サンプルの拾い表を用意 (V1 アップデートで先出し)

導入後、すぐに拾い作業が行えるよう、電気・空調衛生の用途に応じた部材を登録した“拾い表”を用意します。

3. WEB ライセンス

拾いCRAFT 終了時、使用権キーの解除が行えます。これにより、解除忘れを防ぐことができます。

終了時の設定は、以下から選択します。



II. 対応OS

以下のOSに対応します。

- Windows11 (64bit)
- Windows10 (64bit)

上記以外のOSに本商品はインストールできません。

※本商品は、

32bit 版 OS 上では動作しません。

ARM 版 Windows では動作しません。

III. 動作環境

本商品を実行するのに必要な動作環境は以下の通りです。

- CPU : Core i5 シリーズ以降の CPU
- メモリ : 8.0GB 以上
- HDD : 5.0GB 以上
- USB ポート : USB プロテクタ (ハードプロテクタ) 運用の場合必須